

第 20 回全国女性消防操法大会基本方針

1 目 的

女性の消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって地域における消防活動の充実に寄与することを目的とする。

2 日 時

平成 23 年 10 月 19 日（水）午前 9 時 30 分（雨天決行）

3 会 場

横浜市消防訓練センター
神奈川県横浜市戸塚区深谷町 777 番地

4 大会運営委員等

別表のとおり

5 出場隊

都道府県消防協会が推薦する女性の消防隊（消防団員を含む）とする。
1 隊 7 名とする。

6 消防操法

第 19 回全国女性消防操法大会操法実施要領に準じ、次により実施する。

軽可搬ポンプ操法とする。

5 人操法とする。

手びろめによる二重巻ホース 1 線延長とする。（ホース 3 本）

標的を使用し放水を行う。

収納は省略する。

7 使用機械器具

D - 級軽可搬ポンプ一式（日本消防協会仕様の二輪台車付）

8 審 査

審査員は、財団法人日本消防協会において指定する。

審査基準は、財団法人日本消防協会において定める。

審査内容については非公開とする。

審査に対する苦情等は、一切受理しないこととする。

大会日あるいは大会途中において、降雨等があっても審査には考慮しないものとする。

各隊の操法タイム及び総得点を公表する。

9 表 彰

1 2 位までを表彰する。

優 勝 1 隊 (内閣総理大臣賞・日本消防協会会長賞)

準優勝 2 隊 (消防庁長官賞・日本消防協会会長賞)

優秀賞 3 隊 (日本消防協会会長賞)

優良賞 6 隊 (日本消防協会会長賞)

優秀選手賞 1 0 名 (日本消防協会会長賞)

10 その他

その他必要な事項は、大会運営委員会で定め別途通知する。

第20回全国女性消防操法大会運営委員名簿

平成23年4月1日現在

大会運営委員長	日本消防協会理事長	秋本 敏文
大会運営副委員長	総務省消防庁消防大学校校長	江村 興治
〃	日本消防協会常務理事	岩田 知也
運営委員	総務省消防庁総務課長	荒川 敦
〃	総務省消防庁防災課長	横田 真二
〃	総務省消防庁消防大学校副校長	田島 松一
〃	横浜市消防局長	鈴木 洋
〃	神奈川県消防協会会長	嶋村 尚美
〃	岩手県婦人消防連絡協議会会長	千葉 とき子
〃	奈良県女性防火・防災クラブ連絡協議会会長	荻野 未子
〃	鳥取県女性防火・防災連絡協議会会長	樋口 春子